



令和5年度の全国高等学校総合体育大会(インターハイ)は、7月22日～8月21日まで北海道で開催される。高校生最大のスポーツの祭典であり、夏季大会及び冬季大会が開催されている。

「インターハイ」という通称については、大学間のスポーツ大会である「インターカレッジ」(intercollegiate)を真似て「inter+high school」として作られた和製英語である。

北海道総体

2023



陸上1600リレー 伝スポ



陸上競技

昨年は、堤麟(R5卒)、松浦衣吹(3年・宅峰中出身)の2名が北九州地区予選に進出するも、惜しくもインターハイ出場が叶わなかった陸上競技部は、個人種目だけではなく、1600mリレーでのインターハイ出場を狙う。

主将の松浦は、「チームワークは最高。力を出し切れば実現できる。」と力強く語る。

昨年は、松浦、松延悠哉(3年大川桐葉中出身)、ジェンキンス海(3年宅峰中出身)、米盛葉月(2年城島中出身)のメンバーで、伝習館記録を更新し(3分22秒57)、県大会で6着に入賞した。最終予選突破には、3分15秒台が必要だ。冬場のトレーニングでは、個人の走力を高めるために走り込んだ。平成16年以来的のリレー種目でのインターハイ出場を勝ち取りたい。

伝習館スポーツ

第27号  
令和5年4月  
伝習館高等学校  
広報・中学募集課

注目種目特集



インターハイ予選



令和5年度 全国総体予選 南部ブロック大会日程		
種目	日程	場所
陸上	5/12・13・14	久留米市総合スポーツセンター
バスケットボール	4/29・30、5/3・4・6・7	各学校
バレーボール	4/22・23・29・30	うきはアリーナ、筑後広域公園
卓球	4/29、5/6・7	みづま総合体育館、久留米アリーナ
ソフトテニス	5/3・4・5(男) 5/3・4・6(女)	新宝満川テニスコート 筑後広域公園テニスコート
サッカー	4/15・16・22・23・29・30 5/6・7	三潴高校他
バドミントン	5/3・4(個人) 5/13・14(団体)	筑後広域公園体育館 大川市民体育館
剣道	5/13(個人) 5/14(団体)	みづま総合体育館
弓道	4/22・23(個人) 5/14(団体)	久留米アリーナ弓道場 八女市弓道場
テニス	4/15・16・22・23・29・30 5/3・4・5・6	大牟田港緑地公園、諏訪公園、 久留米総合公園他



サッカー

1年生が刺激

新人戦では、11人で県大会進出を果たしたサッカー部。待望の新人を迎え活気あふれている。

春休みから練習に参加している1年生の加入で、レギュラー争いが始まった。新人戦で経験を積んだ2・3年生といえども、ポジションは確約されるものではない。キャプテンの浦侍杏(3年大川桐葉中出身)は、「新生生の加入はチームにいい刺激となって、緊張感を生んでいる。」と語る。また、選手層が厚くなれば、戦術が豊かになり積極的なプレーにもつながってくる。新人戦で得た経験を生かす場がいよいよやって来た。

前回は超える

新人戦では、陸上競技部が九州大会出場、卓球部(学校対抗男子・女子、個人男子・女子)、ソフトテニス(団体女子、個人男子・女子)、サッカー、バドミントン(団体女子、ダブルス女子)、弓道が県大会に出場した。

最後の大会に

懸ける想い

3年生にとっては、ほとんどの種目で「最後の大会」となるインターハイ予選。サッカーとテニスが4月15日(土)から始まる。文武両道で頑張ってきた成果をしっかりと出し尽くしてほしい。

「新人戦で思うように闘えなかった想い」「先輩から引き継いだ想い」「試合に出場しない同級生の想い」「後輩が支えてくれた想い」「両親が後押ししてくれた想い」全てを懸けて、全力を尽くせ!

応援に行こう

昨年度までは、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、応援を制限していた種目が多かった。今年度の大会は、会場での応援も可能となる種目も増えるであろう。大会や会場の留意事項を遵守し、基本的な感染防止対策を実施した上で、会場に足を運んでみてほしい。

同級生の頑張りを目の当たりにすれば、「自分自身も頑張ろう!」と必ずや感じられるに違いない。

伝習館創立200周年 ありがとうございます

文武両道を続けて200年!

